

子供に対する声かけ事案

令和7年 10月



埼玉県警察本部

生活安全部生活安全総務課

令和7年版「警察のあゆみ」公開中！

埼玉県警察の治安情勢とこれを踏まえた各種対策の推進状況、今後の取り組み方針等を事例やデータを示しながら解説しています。



二次元コードから
内容を確認！ ▶



1 声かけ事案の定義

声かけ事案とは、18歳以下の者に対して、犯罪行為には至らないが、「声をかける」「手を引く」「肩に手をかける」「後をつける」等の行為で、略取・誘拐や性的犯罪等の重大犯罪の前兆として捉えられる事案をいう。

※ 声かけ事案の行為者を「行為者」とする。

構成比率等については、小数点第二位を四捨五入する。

2 認知状況

(1) 認知件数

年 月	令和6年		令和7年		増減数(率)	
	全体(18歳以下)	小学生以下(割合)	全体(18歳以下)	小学生以下(割合)	全体(18歳以下)	小学生以下
10月	295件	241件	-54件	(-18.3%)		
	164件 (55.6%)	141件 (58.5%)	-23件	(-14.0%)		
1~10月	2,311件	2,133件	-178件	(-7.7%)		
	1,307件 (56.6%)	1,215件 (57.0%)	-92件	(-7.0%)		



～凡例～

甘言・詐言等：「お菓子買ってあげる。」と声をかけて誘いだす等、金品で誘う行為

「〇〇はどこですか？」と道聞きを装い誘いだす等、騙して誘う行為

撮影行為：スマートフォン等を使用し、子供の姿を撮影する行為

追従行為：子供の後をつけたり、追いかけたりする行為

粗暴行為：子供に対し怒鳴ったり、粗暴な言動をしたりする行為又は子供の身体に接触しようとする行為

卑猥行為：卑猥な文言により声をかけたり、胸や尻等の羞恥を覚えるような部位を触ろうとしたりする行為

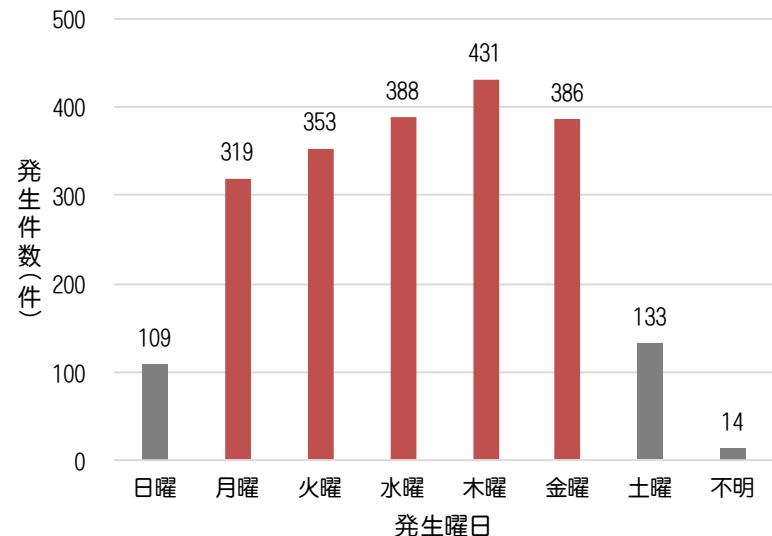
その他：上記形態に分類されない文言不明の声かけ事案等



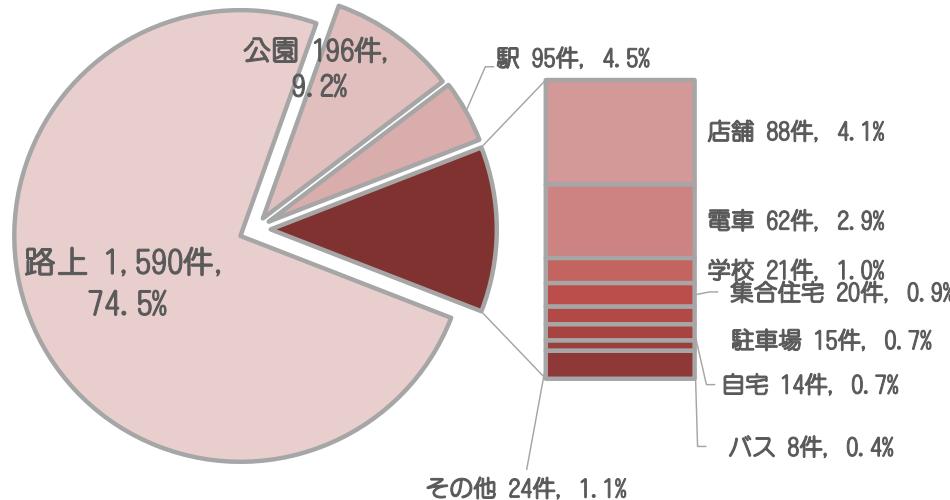
(2) 声かけ事案(令和7年10月)の傾向

- 小学生と中学生を対象とした事案が、78.1%を占める。
- 女子を対象とした事案が、64.8%を占める。
- 下校・帰宅途中における発生が、57.4%を占める。
- 15時台～17時台に発生が集中し、48.3%を占める。
- 道路上における発生が、74.5%を占める。
- 単独行動時における発生が、62.5%を占める。
- 高校生を対象とした事案は、395件(前年比-9.6%)であり、全体の18.5%を占め、うち、93.2%が女子生徒である。

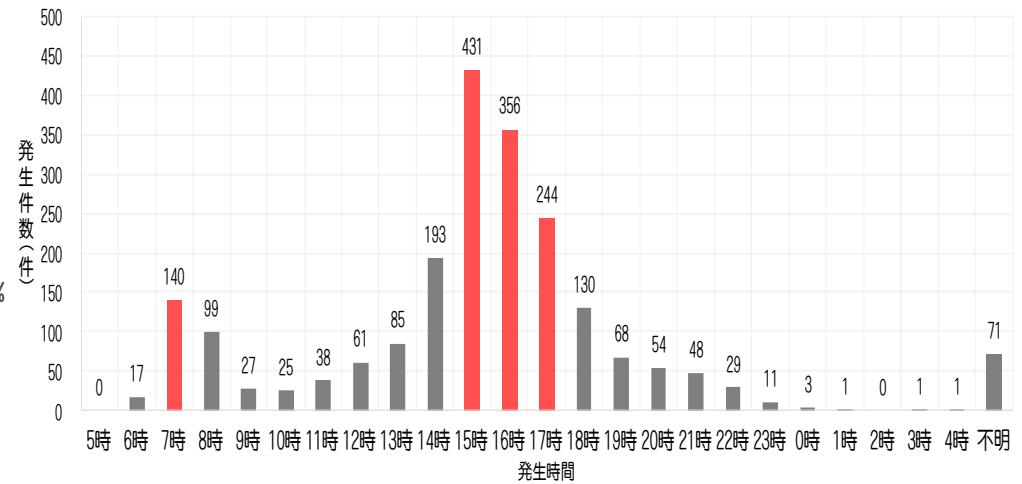
3 発生曜日別



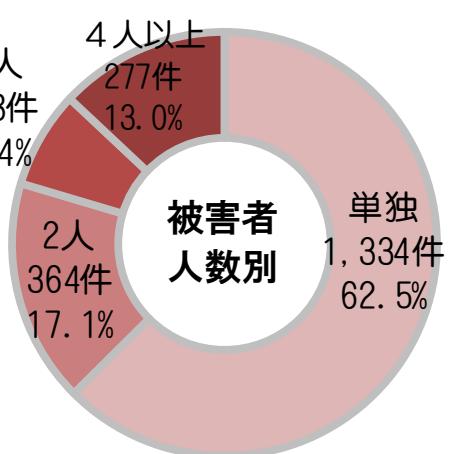
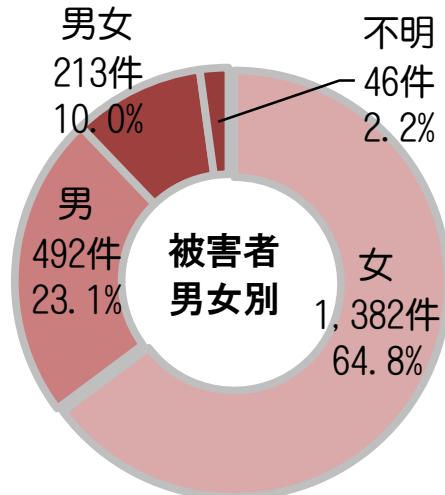
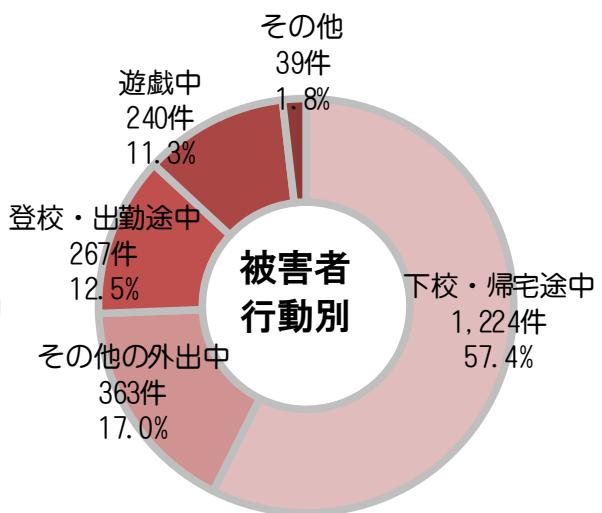
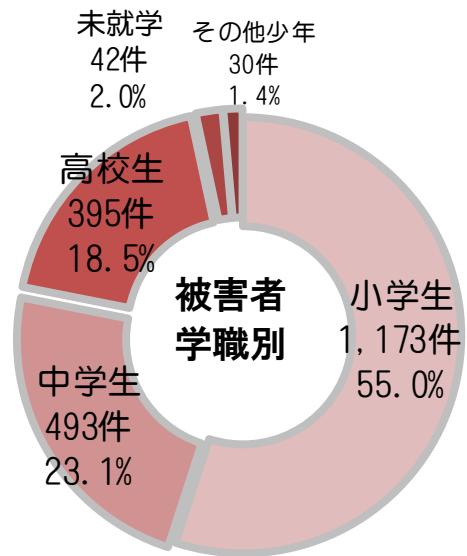
4 発生場所別



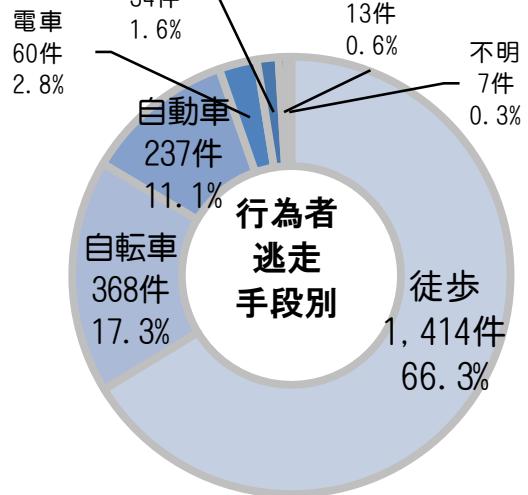
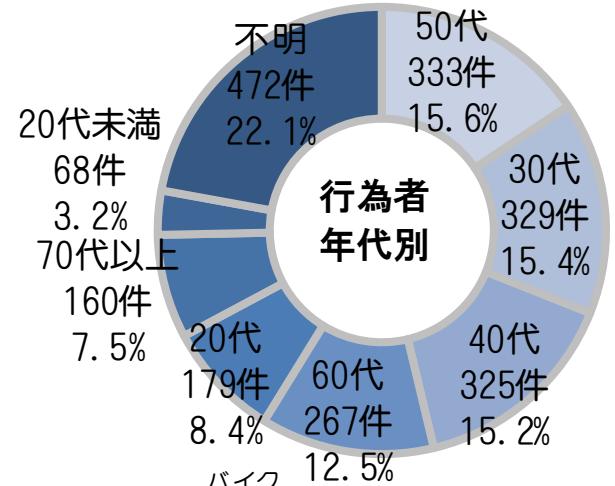
5 時間帯別発生状況



6 被害者の状況



7 行為者の状況



8 効果的事例

子供の「大声をあげる」「防犯ブザー等を使用する」「子供 110 番の家に避難する」等の防犯行動により、行為者から免れた事案例

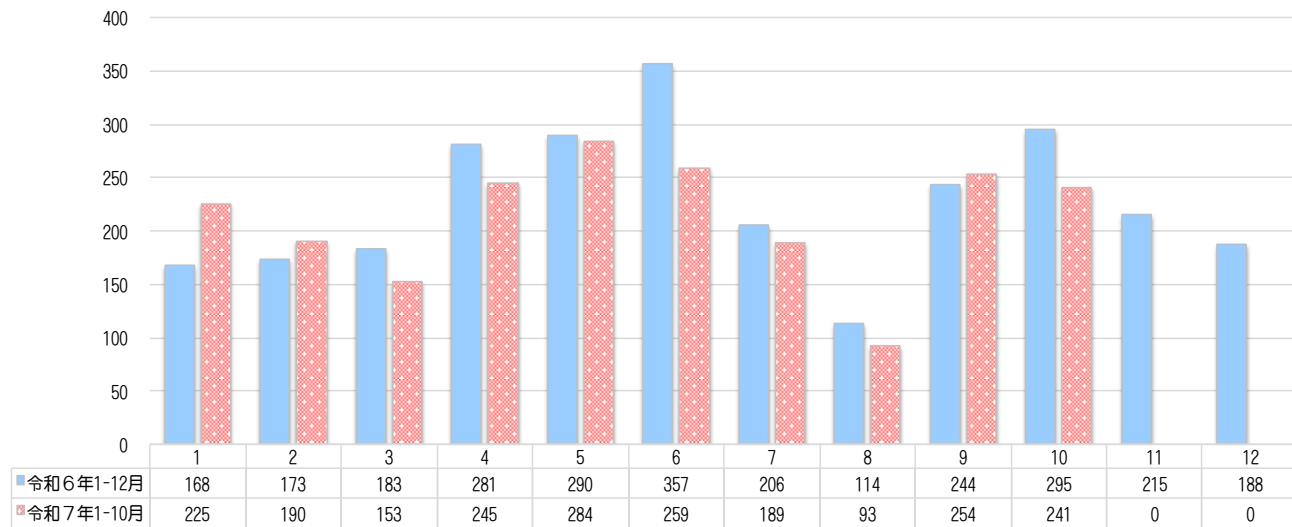
〈行為形態別件数〉

	走って逃げる			無視する			きつぱり断る			110番の家等に避難			助けを求める			防犯ブザーを鳴らす			大声を出す			合計		
	R6	R7	増減	R6	R7	増減	R6	R7	増減	R6	R7	増減	R6	R7	増減	R6	R7	増減	R6	R7	増減	R6	R7	増減
高校生	17	10	-7	12	24	+12	8	14	+6	1	0	-1	10	4	-6	0	0	0	2	1	-1	50	53	+3
中学生	41	47	+6	15	38	+23	9	10	+1	4	0	-4	3	5	+2	1	0	-1	1	0	-1	74	100	+26
小学生	169	210	+41	48	56	+8	34	58	+24	9	1	-8	36	16	-20	12	6	-6	7	8	+1	315	355	+40
未就学	0	0	0	1	0	-1	1	0	-1	0	0	0	0	1	+1	0	0	0	0	0	0	2	1	-1
その他	0	0	0	0	0	0	1	2	+1	0	0	0	0	1	+1	1	0	-1	0	0	0	2	3	+1
合計	227	267	+40	76	118	+42	53	84	+31	14	1	-13	49	27	-22	14	6	-8	10	9	-1	443	512	+69

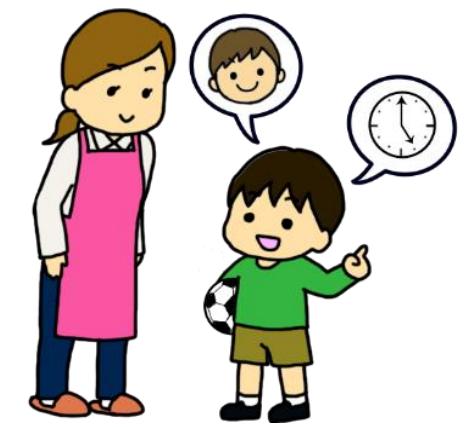
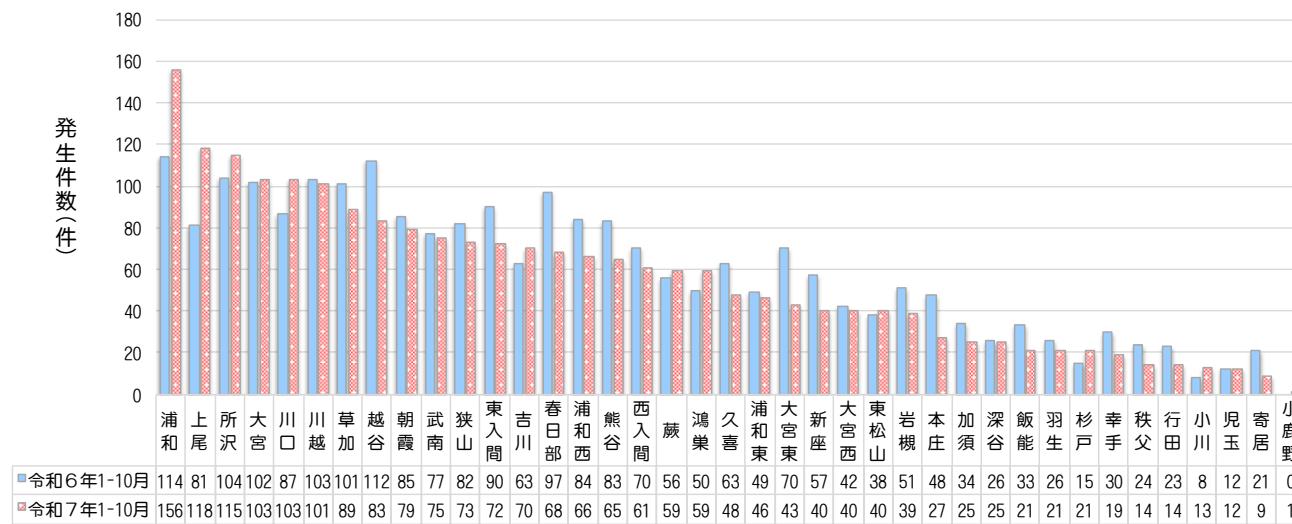
〈具体的な事例〉（令和7年10月）

- 小学女児らが下校途中、高齢男性に「本をあげるから家において。名前は？」等と声をかけられたもの。女児らは名前を答えず、男性に「いない。」と言い、その場から離れた。
- 小学女児が友達の家に遊びに向かう途中、自転車に乗った年配男性に、2、3メートル後方を笑顔で追いかけられたもの。女児は怖くなり、友達の家まで走って逃げると、男性はいすれかへ立ち去った。
- 小学女児が下校途中、高齢男性に後ろから肩を叩かれ「車に乗って道案内してくれないか。」等と声をかけられたもの。女児がノートに地図を書いて説明をしようとすると、男性は「老眼だからダメだ。」と言い、女児の両肩を掴んだことから、女児は防犯ブザーを鳴らし走って逃げた。

9 月別認知状況



10 警察署別認知状況



11 市町村別発生認知件数

